

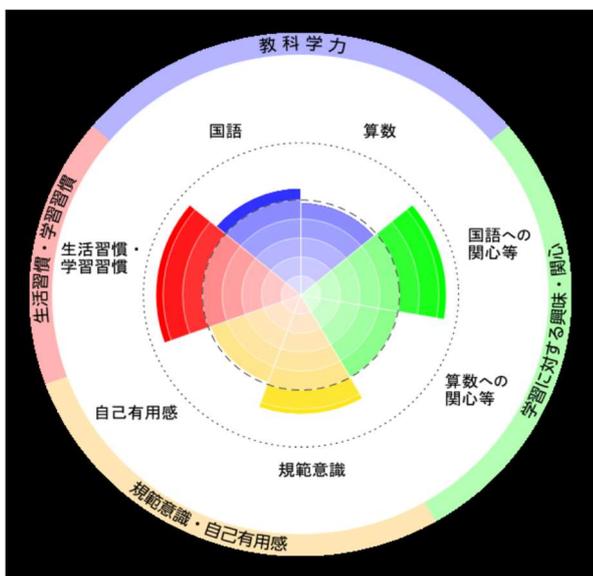


## 令和6年度 全国学力・学習状況調査より

田んぼの稲刈りがすすみ下東条の里が秋本番を迎え実りの秋を感じる季節です。保護者の皆様には、平素より本校の教育活動にご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。



さて、本年度4月末に小学6年生を対象に実施されました国語・算数の学力ならびに学習状況（生活や学習の状況）調査が実施されました。本校の結果を分析・協議し指導に生かしているところです。



旭丘中学校区の小中一貫教育の目標に示されているように、小・中学校9年間は、「社会的自立への基盤づくり」です。子どもたちの夢と希望をかなえるために、学習面・生活面ともに幅広い視点で、バランスのとれた支援に取り組むことが大切です。

報告いたします分析結果をご覧いただき、今後のご家庭でのお子さまへの関わり等にいかさせていただきますようお願いいたします。

なお、6年生児童への個票は、9月初めにお渡ししております。今後とも学校・家庭・地域が一体となって児童の育成に取り組んでいくことができますよう、温かいご支援をよろしく願います。

学校長

## 下東条小 学力・学習状況 本年度の結果



○上のグラフの内側の点線は、全国基準を示しています。

- ・生活習慣、学習習慣において全国基準を大きく上回っており、良好な状況でした。
- ・規範意識高く、6年生の日ごろの落ち着いた学校生活の状況が表れています。
- ・教科では、国語への関心等が特に高く、教科学力にもつながっています。
- ・算数においても、学習への関心等が伸び、教科学力が高くなることを期待するところです。

### ～調査の概要～ 領域別分析



生活	本校	全国
朝食を毎日食べていますか	100%	94%
毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	95%	83%
毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	100%	92%

☆食事・睡眠等のより良い生活習慣は、学力を高め、夢と希望をかなえることにつながります。今後も質の良い睡眠と食習慣を大切にしましょう。

心の成長	本校	全国
・いじめは、どんな理由があってもいけない。	100%	97%
・人が困っているとき、進んで助ける。	90%	93%
・人の役に立つ人間になりたい。	100%	96%
・地域や社会をよくするために何かしたい。	100%	84%

ご家庭や地域で児童を育む下東条小校区の教育力が表れています。「地域や社会をよくするために何かしてみたい」という参画意識の高い児童は、正答率が高い傾向にあります。また、地域との関わりと自尊感情・自己肯定感が学力に関与しているといわれています。下東条の地域への愛着を大切にしましょう。

「いじめを許さない」「人の役に立つ人間になりたい」という児童が非常に多いです。「人を進んで助ける」児童の割合が高く、「思いやりの心」が育っています。引き続き、「今のあなたはすばらしい」「成長していくことを願っている」という温かいまなざしと一人一人の個性を認め、成長を願うメッセージを学校とご家庭で伝えていきましょう。

心の安定～自尊感情～	本校	全国
・将来の夢や目標をもっている。	90%	83%
・自分には良いところがある。	90%	84%
・普段の生活で、幸せな気持ちになることがある。	95%	92%
・友人関係に満足していますか。	90%	91%

「夢や目標」を持ち、安心して生活を楽しむことが、意欲の基盤となります。学校でも常に子どもの努力や良さに視点をもって、声かけ、関わりをしていきます。「未来を生き抜く力」を育てるため、ご家庭での日常会話等によるご支援をよろしくお願いいたします。

 学 習	本校	全国
・わからないことや詳しく知りたいことを自分で学び方を考え工夫する。	85%	80%
・平日1時間以上家庭学習している。	90%	55%
・話し合う活動で、自分の考えを深め、新たな考えに気づく。	85%	85%
・友だちや周りの人の考えを大切に協力し課題解決に取り組む。	95%	91%
・学んだことが次の学習や実生活に結び付けて考えたり生かしたりする。	90%	87%
・新聞を読む。(週に1回以上)	25%	12%
・家にいつでも読める本がある。(およそ101冊以上)	40%	32%

### 読書(新聞)に親しむ

「紙の文字を丁寧に読む」習慣のある児童ほど、学力が高い傾向にあることが、全国のデータ分析で示されています。学校では、家庭とも連携しながら、「なかよし読書」



学年に応じた家庭学習が定着しています。授業では子ども同士の「伝え合い」「学び合い」通して、自分の考えを深める場を多く設けています。学習をふりかえることで、実生活につなげたり、自ら学び方を考えたりする主体的な学びの姿勢がうかがえます。引き続き、主体的に課題を解決する学習に取り組んでまいります。学校・家庭・地域で試行錯誤し解決していく経験を重ねましょう。

「読書 100 マスビンゴ」「読み聞かせ会」など、読書好きの児童を増やせるように取り組んでいます。引き続き、読書習慣を大切にしましょう。



## ～ 教科の分析より ～

### ☆特に良好な点

- ・国語は、「知識・技能」「思考・判断・表現等」において良好でした。特に、言葉の特徴や使い方に関する項目「読むこと」の領域が大きく上回っており、学習基盤が身につけていることがわかりました。本校が研究を進めている国語の平均正答率が高く、より良い授業づくりに取り組んできた成果と見られます。より一層、取組を充実させてまいります。
- ・算数は、「式と計算」の領域、「知識・技能」の観点で全国平均を上回っています。
- ・全ての項目において、無回答率が低く、あきらめず学びに向かう姿勢が表れていました。

### ▽課題と今後の対策

#### ○物事を比較・分類し深く思考する力

→思考ツール等を有効に活用し、内容を整理して思考する学習を行う。

#### ○説明文を読んで理解したことをもとに正確に書く力

→内容を整理して端的に表現する活動、簡潔に書く活動を継続する。

→辞書引き、一人学び、条件付き作文等の学習に取り組む。

#### ○「自分の考えを論理的に表現・説明する力」

→すべての教科・日常生活の中で、自分の考えを論理的に表現する場を設け「なぜ～か」を説明する活動に取り組む。

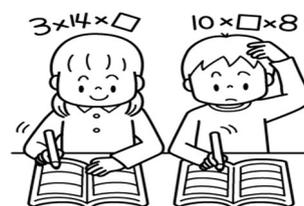
#### ○複数の「資料」「カード」「複合的なグラフや表」等を読み取り整理する力

→すべての教科・日常生活の中で文章だけでなく、図・表・グラフ・カード等から情報を読み解く機会をもつ。

→日常の授業において、複数の学習を組み合わせた問題や活用問題、実社会の数学的な事柄を取り上げた問題等、様々な問題に取り組ませ考えさせる。

#### ○作図や割合、速度等の内容を本質的に理解し、言葉や式に表しそれを活用する力

→日常生活・実社会に密着した課題を取り入れ、一つの答えを出すために多様な考えを生み出す楽しさを味わわせ、みんなで思考する授業を行う。



## ☆ これからの時代を生き抜く力を育むために ☆

子どもたちが、これからの国際社会、情報社会で生きていくために、自分の考えを持ち、多様な他者の考えを尊重しながら協働して課題解決に向かうことがより大切になります。「①問いを持つ→②課題解決に向け自分で考える→③友たちや周りの人に自分の考えを伝え深める④みんなで課題解決していく」ために指導の充実や授業改善を図っていきます。本校の児童は、英語の学習にも楽しく取り組んでいます。引き続き、お子様の学力向上のため、ご家庭と連携しながらより一層の教育と支援に取り組んでまいります。

